

青森県経済統計報告

平成 20 年 7 月 1 日
企画政策部統計分析課

1 青森県の推計人口（平成 20 年 6 月 1 日現在）..... 1

県人口	1,396,659 人（対前月 804 人 減少）
自然動態	272 人減少（出生者数 936 人、死亡者数 1,208 人）
社会動態	532 人減少（転入者数 1,299 人、転出者数 1,831 人）

2 本県の経済動向

（1）経済概況

本県経済は、消費面の一部に動きがあるものの、生産面にやや足踏み感が窺われる。

（2）主要経済指標の動向

- (2-1) 製造業の生産動向 平成 20 年 4 月の青森県鉱工業生産指数(平成 17 年 = 100)は、季節調整済指数が 109.2 で、前月比 1.6%の低下となり、2 ヶ月連続で前月を下回った。また、原指数は 106.5 で、前年同月比 0.7%の上昇となり、2 ヶ月ぶりに前年同月を上回った。 ... 2
- (2-2) 雇用情勢 平成 20 年 4 月の定期給与は 230,474 円で前年同月比 0.7%増となった。総実労働時間は 159.7 時間で前年同月比 1.4%減、所定外労働時間は 10.8 時間で前年同月比 4.4%減となった。平成 20 年 5 月の有効求人倍率（季節調整値）は 0.46 倍で、前月比同水準となった。 ... 3
- (2-3) 物価 平成 20 年 5 月の青森市消費者物価指数（平成 17 年=100）は、総合指数が 102.4 となり、前月と比べ 1.0%の上昇、前年同月と比べ 2.4%の上昇となった。 ... 4
- (2-4) 個人消費 平成 20 年 4 月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが 139 億 7 千 5 百万円円で前年同月比 0.9%増と 2 ヶ月連続で増加、既存店ベースでは 1.7%減と 2 ヶ月ぶりに減少となった。平成 20 年 5 月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は 3,182 台で、前年同月比 1.2%の増となり、2 ヶ月連続で前年を上回った。 ... 5
- (2-5) 住宅建設 平成 20 年 5 月の新設住宅着工戸数は 518 戸で、前年同月比 7.0%減となり、2 ヶ月ぶりに前年を下回った。 ... 6
- (2-6) 電力使用量 平成 20 年 5 月の大口電力使用量は 2 億 2,193 万 kWh で、前年同月比 12.5%減となり、7 ヶ月連続で前年を下回った。 ... 6

（3）景気動向指数（平成 20 年 4 月分）..... 7

先行指数	33.3%（2 か月連続で 50%を下回った）
一致指数	66.7%（3 か月連続で 50%を上回った）
遅行指数	50.0%（7 か月連続で 50%となった）

1 青森県の推計人口(平成20年6月1日現在)

【概況】

平成20年6月1日現在の本県推計人口は、1,396,659人で、前月に比べ804人の減少となった。

○自然動態

出生者数が936人、死亡者数が1,208人で、272人の減少となった。

○社会動態

転入者数が1,299人、転出者数が1,831人で、532人の減少となった。

総人口の推移

(単位:人)

	総数	性別		対前月増減率	増減数	自然増減数	自然増減数		社会増減数	県外からの転入者数	県外への転出者数
		男	女				出生者数	死亡者数			
昭45.10.1	1,427,520	685,477	742,043	-	10,929	-	-	-	-	-	-
50.10.1	1,468,646	707,232	761,414	-	41,126	-	-	-	-	-	-
55.10.1	1,523,907	735,444	788,463	-	55,261	-	-	-	-	-	-
60.10.1	1,524,448	731,439	793,009	-	541	-	-	-	-	-	-
平 2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-	-	-
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-	-	-
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-	-	-
17.10.1	1,436,657	679,077	757,580	-	-39,071	-	-	-	-	-	-
19. 6. 1	1,411,117	664,842	746,275	-0.066%	-930	-310	1,007	1,317	-620	1,596	2,216
19. 7. 1	1,410,247	664,306	745,941	-0.062%	-870	-361	812	1,173	-509	1,233	1,742
19. 8. 1	1,409,665	664,003	745,662	-0.041%	-582	-267	948	1,215	-315	1,939	2,254
19. 9. 1	1,409,176	663,804	745,372	-0.035%	-489	-414	850	1,264	-75	2,220	2,295
19.10.1	1,408,589	663,460	745,129	-0.042%	-587	-277	765	1,042	-310	1,710	2,020
19.11.1	1,408,039	663,193	744,846	-0.039%	-550	-321	982	1,303	-229	1,743	1,972
19.12.1	1,407,522	662,925	744,597	-0.037%	-517	-420	826	1,246	-97	1,309	1,406
20. 1. 1	1,406,738	662,556	744,182	-0.056%	-784	-534	769	1,303	-250	1,162	1,412
20. 2. 1	1,405,587	661,894	743,693	-0.082%	-1,151	-691	838	1,529	-460	1,126	1,586
20. 3. 1	1,404,462	661,311	743,151	-0.080%	-1,125	-512	795	1,307	-613	1,146	1,759
20. 4. 1	1,398,130	657,775	740,355	-0.451%	-6,332	-483	844	1,327	-5,849	4,045	9,894
20. 5. 1	1,397,463	657,462	740,001	-0.048%	-667	-531	818	1,349	-136	4,218	4,354
20. 6. 1	1,396,659	656,939	739,720	-0.058%	-804	-272	936	1,208	-532	1,299	1,831

5月中の人口動態の推移

(単位:人)

年月	平10.5	11.5	12.5	13.5	14.5	15.5	16.5	17.5	18.5	19.5	20.5	
自然動態	出生者数	1,130	1,114	1,164	1,232	1,149	999	942	956	984	1,007	936
	死亡者数	1,005	1,094	1,123	1,215	1,138	1,164	1,184	1,257	1,255	1,317	1,208
	自然増減数	125	20	41	17	11	-165	-242	-301	-271	-310	-272
社会動態	県外からの転入者数	1,887	1,912	1,961	1,961	1,909	1,815	1,555	1,693	1,643	1,596	1,299
	県外への転出者数	1,768	1,607	1,756	1,790	1,806	1,849	1,676	1,976	2,035	2,216	1,831
	社会増減数	119	305	205	171	103	-34	-121	-283	-392	-620	-532

1 昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17年は国勢調査人口(確定値)。

2 増減数は、昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17年が前回国勢調査、その他が前月推計人口に対するものである。

3 算出方法

県の推計人口 = 前月の人口 + 自然増減数(出生者数 - 死亡者数) + 社会増減数(県外からの転入者数 - 県外への転出者数)

2 本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

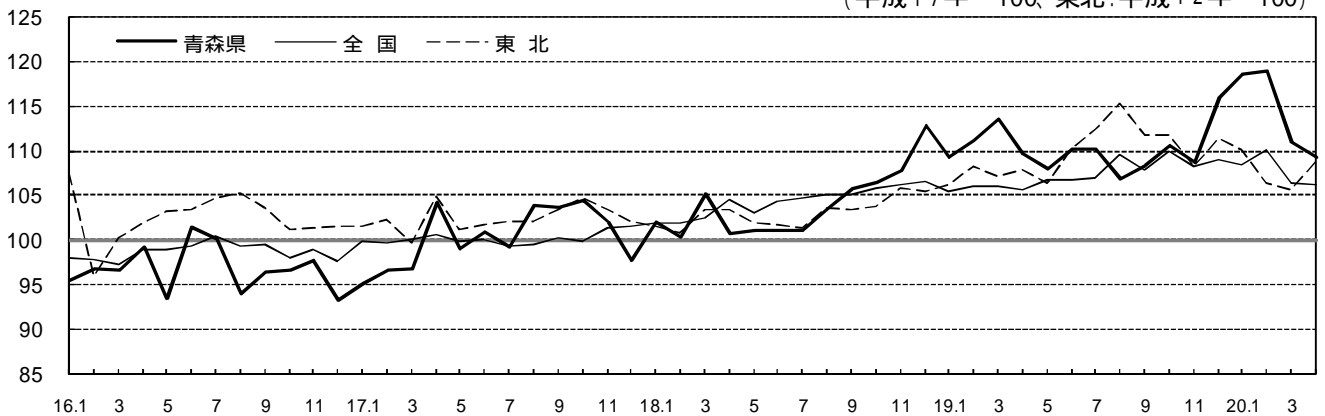
(2-1) 製造業の生産

平成20年4月の青森県鉱工業生産指数(平成17年=100)は、季節調整済指数が109.2で、前月比1.6%の低下となり、2ヶ月連続で前月を下回った。また、原指数は106.5で、前年同月比0.7%の上昇となり、2ヶ月ぶりに前年同月を上回った。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、化学工業、電子部品・デバイス工業、パルプ・紙・紙加工品工業などが上昇に寄与した一方、電気機械工業、一般機械工業、鉄鋼業などが低下し、鉱工業全体では1.6%の低下となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移 (季節調整済指数)

(平成17年=100、東北:平成12年=100)

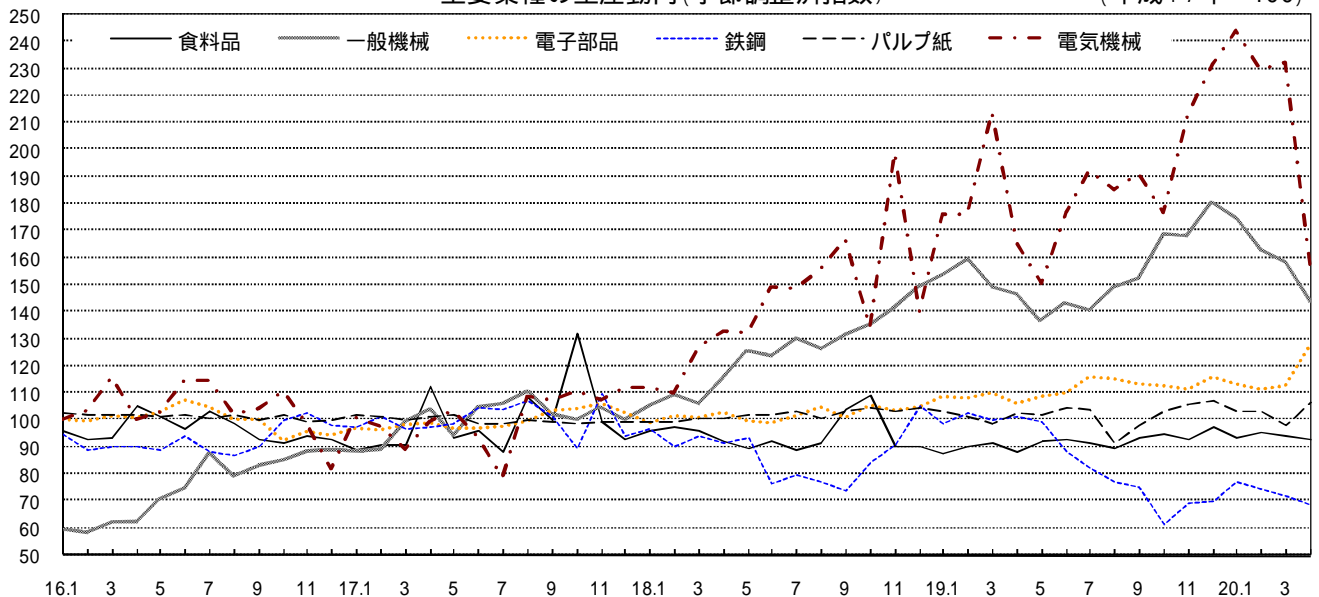


業種別動向 (前月比) 鉱工業全体 -1.6%

プラス			マイナス		
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
化学工業	96.4	122.4	電気機械工業	-32.3	-206.3
電子部品・デバイス工業	13.0	81.2	一般機械工業	-9.1	-90.8
パルプ・紙・紙加工品工業	8.7	34.3	鉄鋼業	-4.5	-16.1
金属製品工業	7.3	14.3	精密機械工業	-11.9	-14.9
プラスチック製品工業	21.8	13.9	木材・木製品工業	-16.7	-12.8

主要業種の生産動向(季節調整済指数)

(平成17年=100)



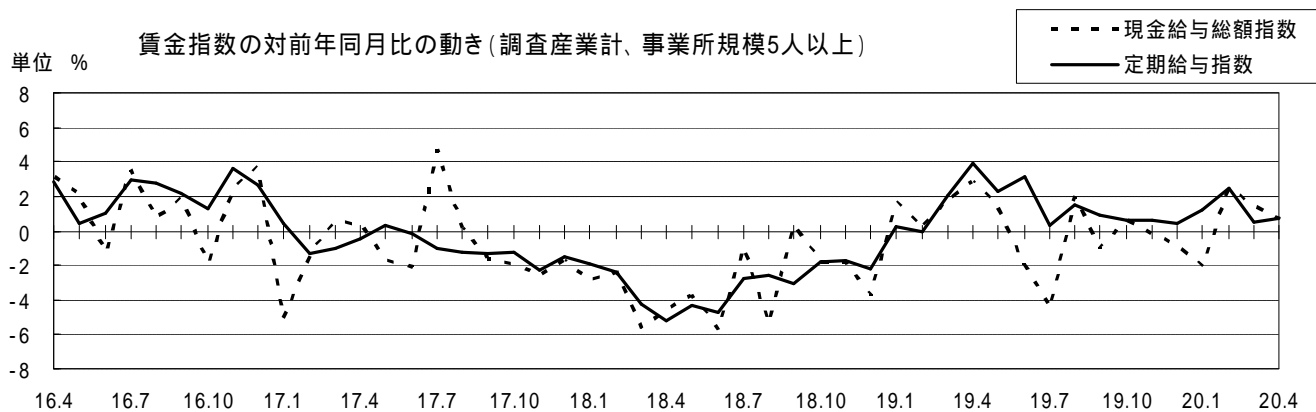
資料：県統計分析課「青森県鉱工業生産指数(速報)」

(2-2) 雇用情勢

平成20年4月の定期給与は230,474円で定期給与指数(平成17年=100)では100.1となり、前年同月比0.7%増(現金給与総額233,349円、現金給与総額指数85.5、前年同月比0.7%増)となった。実額で比較した定期給与の全国対比は84.1となった。

総実労働時間は159.7時間で、総実労働時間指数は100.3となり、前年同月比1.4%減となった。このうち、所定外労働時間は10.8時間で、所定外労働時間指数では109.1となり、前年同月比4.4%減となった。

平成20年5月の有効求人倍率(季節調整値)は0.46倍で、前月比同水準となった。



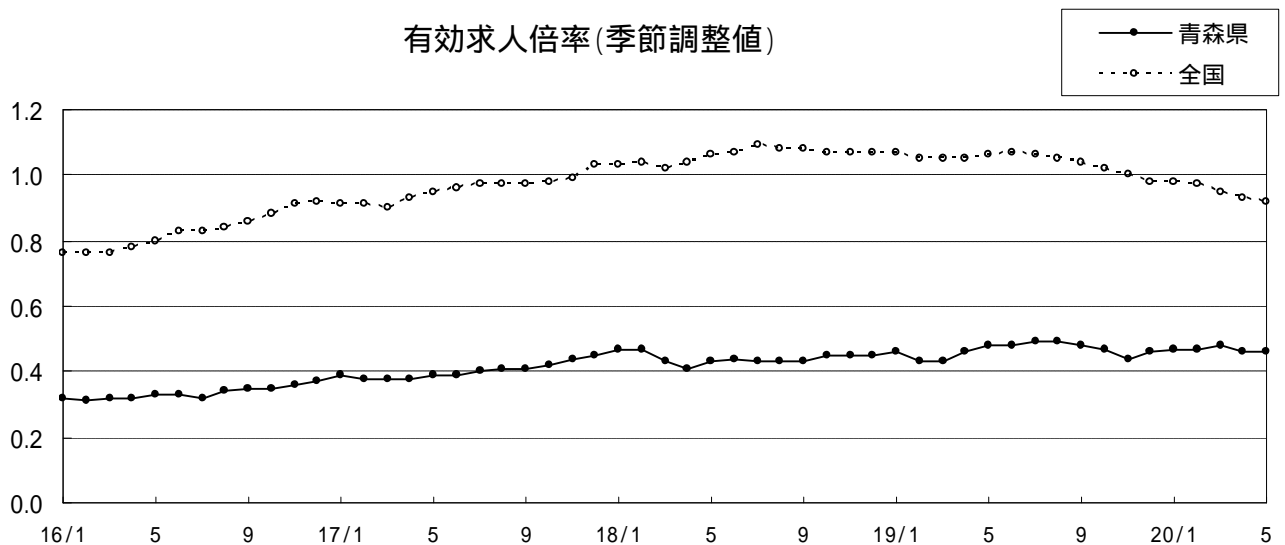
賃金及び労働時間の動き(調査産業計、事業所規模5人以上)

	実数		指数(H17=100)		対前年同月増減率	
	県	全国	県	全国	県	全国
現金給与総額	233,349 円	281,700 円	85.5	85.0	0.7 %	0.8 %
定期給与	230,474 円	274,121 円	100.1	101.4	0.7 %	0.7 %
特別給与	2,875 円	7,579 円				
総実労働時間	159.7 時間	154.4 時間	100.3	102.4	-1.4 %	-0.1 %
所定内労働時間	148.9 時間	143.1 時間	99.7	102.1	-1.2 %	-0.1 %
所定外労働時間	10.8 時間	11.3 時間	109.1	106.6	-4.4 %	-0.8 %

(注)1.定期給与とは「きまって支給する給与」のことである。

2.前年同月比は指数によって算出している。

資料:県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」



資料:青森労働局職業安定部職業安定課「職業安定業務取扱月報」

(2-3) 物価

平成20年5月の青森市消費者物価指数(平成17年=100)は、総合指数が102.4となり、前月と比べ1.0%の上昇、前年同月と比べ2.4%の上昇となった。

生鮮食品を除く総合指数は102.3となり、前月と比べ1.0%の上昇、前年同月と比べ2.7%の上昇となった。

食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は98.6となり、前月と比べ0.3%の上昇、前年同月と比べ0.3%の上昇となった。

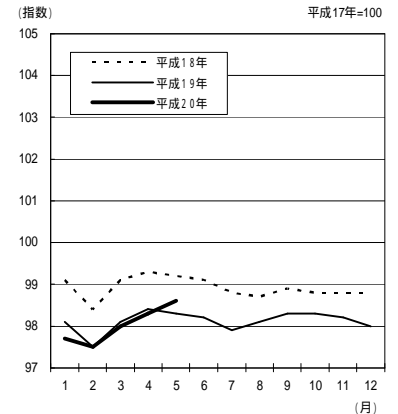
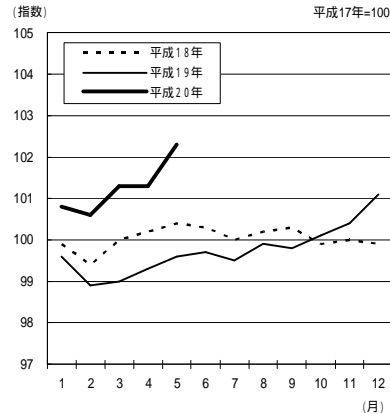
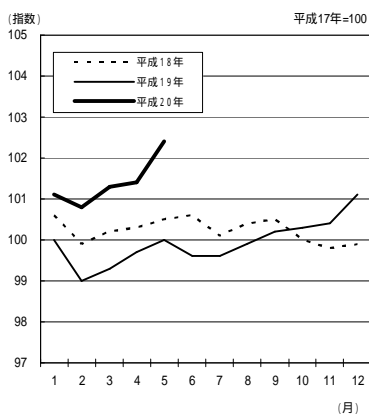
総合指数が前月と比べ1.0%の上昇となった内訳を寄与度でみると、交通・通信、食料などの上昇が要因となっている。

総合指数の前年同月比が2.4%の上昇となった内訳を寄与度でみると、光熱・水道、食料などの上昇が要因となっている。

図3 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の動き

図1 総合指数の動き

図2 生鮮食品を除く総合指数の動き



10大費目指数の動き

(平成17年=100)

	総合	生鮮食品を除く総合	持家の 帰属家 賃を除く 総合	食料(酒類 を除く)及 びエネル ギーを除く 総合	食料	生鮮食品	住居	光熱・ 水道	家 具 ・ 家 用 事 品	被 及 履 物	服 び 物	保 医	健 療	交通・ 通信	教 育	教 娯	養 楽	諸 雑 費
当月指数	102.4	102.3	103.0	98.6	102.7	105.0	99.2	118.2	96.7	100.6	100.4	104.8	101.7	94.0	101.6			
前月比 (%)	1.0	1.0	1.2	0.3	1.0	1.9	0.0	1.1	2.0	1.5	0.2	4.8	0.0	0.2	0.0			
寄与度	0.99	0.93	1.00	0.19	0.28	0.11	0.00	0.13	0.06	0.06	0.01	0.51	0.00	0.02	0.00			
前年 同月比 (%)	2.4	2.7	2.9	0.3	3.0	1.6	0.1	10.4	5.1	0.4	0.6	4.3	0.5	2.6	1.2			
寄与度	2.40	2.55	2.44	0.19	0.86	0.10	0.02	1.11	0.14	0.02	0.02	0.47	0.02	0.25	0.07			

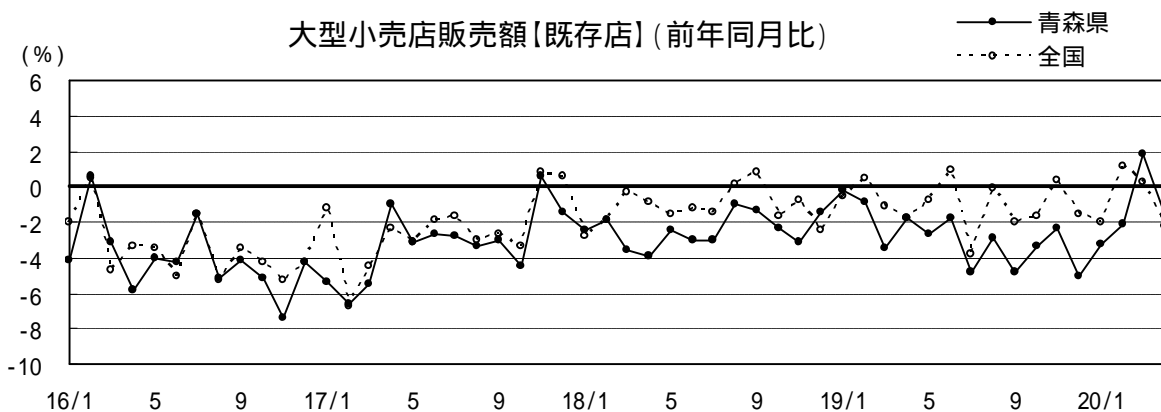
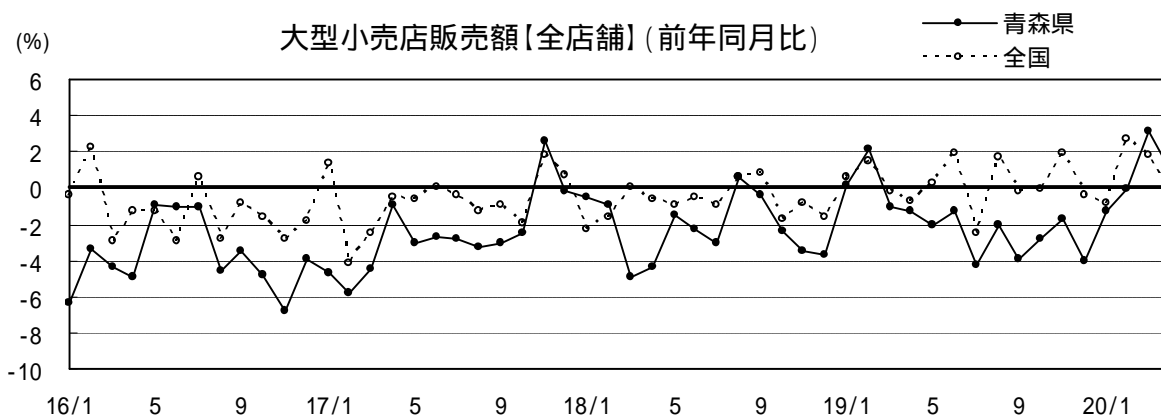
資料：県統計分析課「消費者物価指数月報」

寄与度とは、ある費目の指数の変動が、総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示したものであり、全費目の寄与度を合計すると、総合指数の変化率に一致する。

(2-4) 個人消費

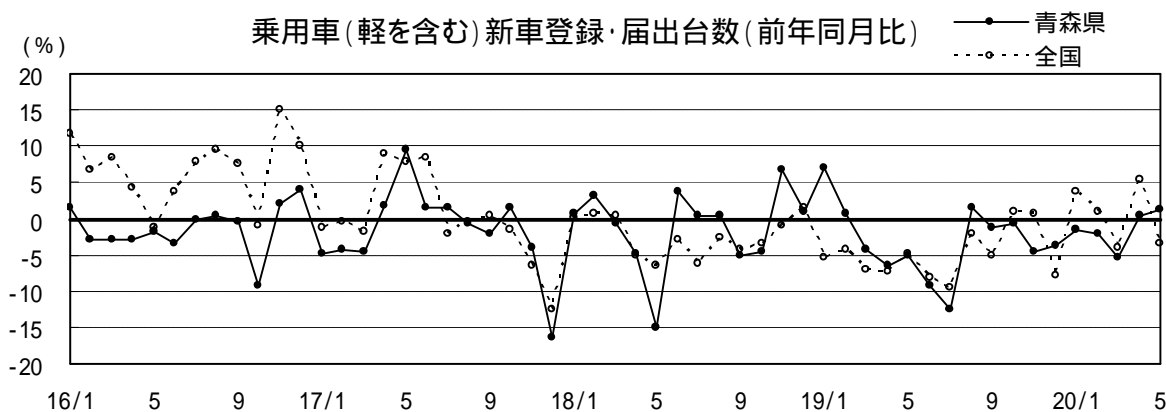
平成20年4月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが139億7千5百万円で前年同月比0.9%増と2ヶ月連続で増加、既存店ベースでは1.7%減と2ヶ月ぶりに減少となった。春・初夏物衣料が振るわなかったことから、百貨店は19ヶ月連続で、スーパーは2ヶ月ぶりに前年を下回った。

平成20年5月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は3,182台で、前年同月比1.2%の増となり、2ヶ月連続で前年を上回った。軽自動車が4ヶ月連続で減少したものの、普通車が11ヶ月連続で、小型車が2ヶ月連続で増加した。



資料：東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」

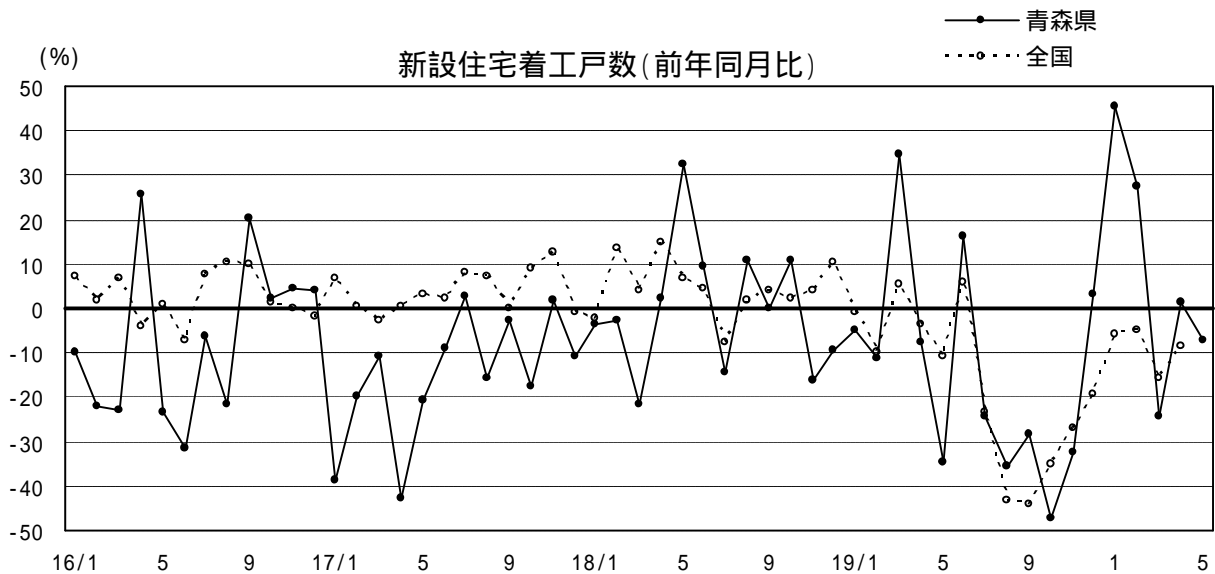
* 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。



資料：青森県自動車会議所「車種別登録・届出台数」、日本自動車販売協会連合会「自動車統計データ」

(2 - 5) 住宅建設

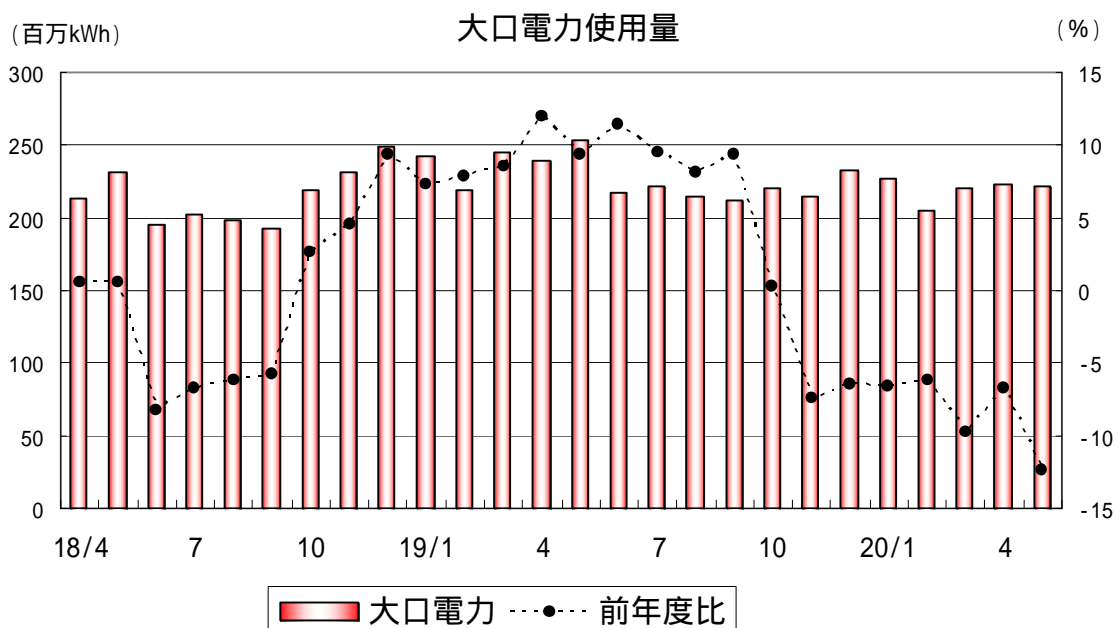
平成20年5月の新設住宅着工戸数は518戸で、前年同月比7.0%減となり、2ヶ月ぶりに前年を下回った。貸家、分譲が増加したものの、持家が減少したことによる。



資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」

(2 - 6) 電力使用量

平成20年5月の大口電力使用量は2億2,193万kWhで、前年同月比12.5%減となり、7ヶ月連続で前年を下回った。「機械」などが稼働増となったものの、「鉄鋼」「窯業・土石」などが稼働減となったことによる。



資料：東北電力(株)青森支店「電力需要実績」

(3) 青森県景気動向指数

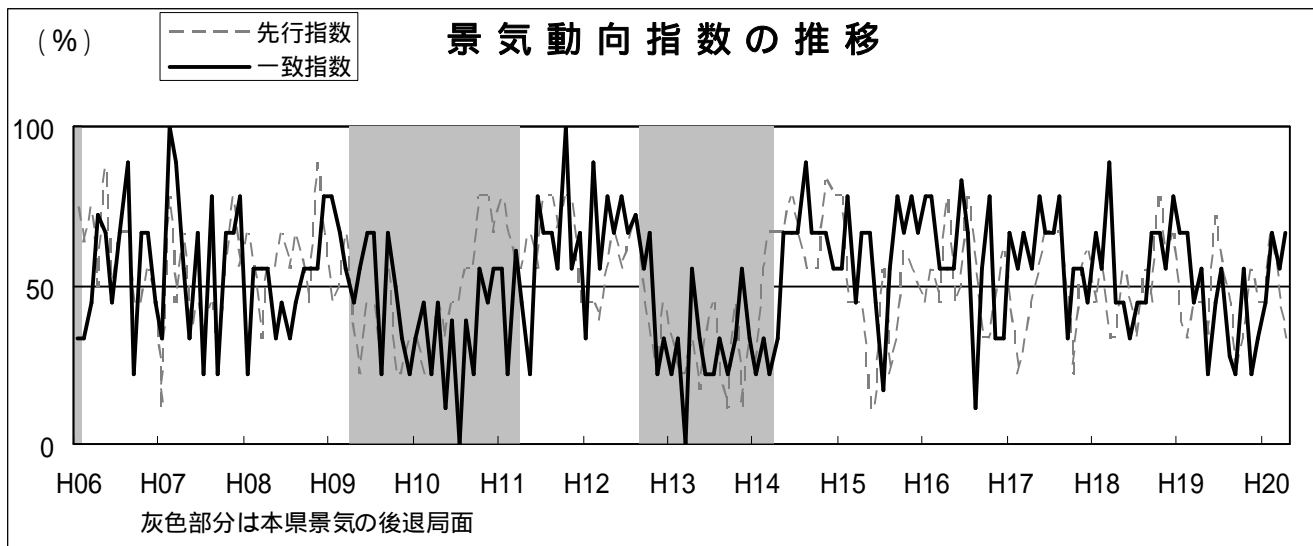
平成20年4月の青森県景気動向指数は、先行指数33.3%、一致指数66.7%、遅行指数50.0%となった。

先行指数は、2か月連続で50%を下回った。

一致指数は、3か月連続で50%を上回った。

遅行指数は、7か月連続で50%となった。

4月の一致指数は、生産、労働関連等の指標がプラスとなったことから、50%を上回った。



個別系列の動き（各指標は季節調整等を行い、5ヶ月前と比較しています）

プラスの指標		マイナスの指標	
先行系列（9指標中3指標がプラス）			
生産財生産指数	2か月ぶり	乗用車新車登録届出台数	4か月連続
所定外労働時間指数	2か月ぶり	新規求人倍率（全数）	3か月ぶり
新設住宅着工床面積	5か月連続	入職率（製造業）	4か月ぶり
		建築着工床面積	3か月ぶり
		企業倒産負債額	4か月連続
		中小企業景況D I	6か月連続
一致系列（9指標中6指標がプラス）			
大型小売店販売額（既存店）	3か月連続	電気機械生産指数	8か月ぶり
鉱工業生産指数	5か月連続	有効求人数（全数）	6か月連続
大口電力使用量	12か月ぶり	日銀券月中発行高	2か月ぶり
総実労働時間数（全産業）	2か月ぶり		
海上出入貨物量（八戸港）	2か月ぶり		
東北自動車道IC利用台数	4か月連続		
遅行系列（6指標中3指標がプラス）			
1人平均月間現金給与総額	4か月連続	勤労者世帯家計消費支出（実質）	2か月連続
単位労働コスト（製造業）	2か月連続	常用雇用指数（製造業）	8か月連続
青森市消費者物価指数（帰属家賃除く）	7か月連続	輸入通関実績（八戸港）	4か月連続

資料：県統計分析課「青森県景気動向指数月報」